

ほつかいどう NIE 通信

Newspaper in Education



発行 北海道NIE推進協議会

〒060-8711 札幌市中央区大通西3丁目6 北海道新聞社内 ☎ 011-210-5802 FAX 011-210-5826

日本新聞協会は、NIE月間に合わせて募集した「第5回いっしょに読もう!新聞コンクール」の入賞者(団体)を発表した。3万5千点を超える応募があり、最高賞の最優秀賞は読売新聞の記事「生きる語る 愛情に救われず 母に」(7月27日付)を取り上げた富山県舟橋村立舟橋小5年の島木琴子さんら3人に決まった。

コンクールはNIE活動の一環で、小中高生と高専生が対象。昨年9月以来

新聞から興味を持った記事を切り抜いて読んでもらい、家族や友人と一緒に話

第5回いっしょに読もう!新聞コン

日本新聞協会は、NIE月間に合わせて募集した「第5回いっしょに読もう!新聞コンクール」の入賞者(団体)を発表した。3万5千点を超える応募があり、最高賞の最優秀賞は読売新聞の記事「生きる語る 愛情に救われず 母に」(7月27日付)を取り上げた富山県舟橋村立舟橋小5年の島木琴子さんら3人に決まった。

コンクールはNIE活動の一環で、小中高生と高専生が対象。昨年9月以来

新聞から興味を持った記事を切り抜いて読んでもらい、家族や友人と一緒に話

日本新聞協会は、NIE月間に合わせて募集した「第5回いっしょに読もう!新聞コンクール」の入賞者(団体)を発表した。3万5千点を超える応募があり、最高賞の最優秀賞は読売新聞の記事「生きる語る 愛情に救われず 母に」(7月27日付)を取り上げた富山県舟橋村立舟橋小5年の島木琴子さんら3人に決まった。

奨励賞 道内から5人

最優秀は富山の小5生ら

日本新聞協会は、NIE月間に合わせて募集した「第5回いっしょに読もう!新聞コンクール」の入賞者(団体)を発表した。3万5千点を超える応募があり、最高賞の最優秀賞は読売新聞の記事「生きる語る 愛情に救われず 母に」(7月27日付)を取り上げた富山県舟橋村立舟橋小5年の島木琴子さんら3人に決まった。

日本新聞協会は、NIE月間に合わせて募集した「第5回いっしょに読もう!新聞コンクール」の入賞者(団体)を発表した。3万5千点を超える応募があり、最高賞の最優秀賞は読売新聞の記事「生きる語る 愛情に救われず 母に」(7月27日付)を取り上げた富山県舟橋村立舟橋小5年の島木琴子さんら3人に決まった。

日本新聞協会は、NIE月間に合わせて募集した「第5回いっしょに読もう!新聞コンクール」の入賞者(団体)を発表した。3万5千点を超える応募があり、最高賞の最優秀賞は読売新聞の記事「生きる語る 愛情に救われず 母に」(7月27日付)を取り上げた富山県舟橋村立舟橋小5年の島木琴子さんら3人に決まった。



外国でも「教材の宝庫」

士別市立士別中学校長 菊池 安吉

今私はスペイン・バルセロナ日本人学校派遣教員時代の現地の「新聞スクラップ」を眺めている。

私のバルセロナ勤務は、1994年(平成6年)4月にスタートした。船便には、授業で使う「スクラップ集」も何冊か入れた。自分の住んでいる国スペインと、地域カタルーニャ州バルセロナ市のことを見るには現地の「新聞」は欠かせない。宅配制度のないスペインでは毎日、キヨスクに立ち寄つて店のおやじさんと短い挨拶を交わしながら、地方紙「エルペリオディコ」を購入した。

最初は見出しを読むのに苦労したが、添えられた写真や地図・図表などに助

けられ、辞書を片手に現地の新聞を少しずつ読み取れるようになつていった。

生活する国で、何が起きているのか。世界でどんな出来事が話題になつているのか。子どもたちの生活

学級では、朝の会でのニュース発表や掲示板に新聞記事を張り付けて、意見交換も行つた。現地では、国

際衛星版の朝日新聞も購読することができ、日本のニュースにも触れることができる。現地の新聞と日本の二事の中で数字の意味を意識することなど、新聞づくりの基礎を学びながら表現力を育むことを始めた。新聞が教材の宝庫であることを使いこなせるかどうかが、教師の力量に関わることを現場の教師に語り続けたいきたいと思う。

情報メディアの特性を理解しながら、子どもたちに「確かな学力」をつけるために新聞は大きな役割果たしている。「新聞が教材の宝庫であること」、それを使いこなせるかどうかが、教師の力量に関わることを現場の教師に語り続けたいきたいと思う。

3 地区NIEセミナー

2014年(平成26年)12月25日

当協議会主催の地区セミナーが10月から12月にかけて岩見沢、札幌、旭川の3市で開かれ、新聞の投書欄を活用し、説得力のある文章の書き方などを指導する実践例などが紹介された。

第11回岩見沢・空知セミナーは10月24日、岩見沢市

投稿欄活用し グループ討論

● 岩見沢

立明成中で開かれた。約30人が参加、同校の山本あさ子教諭が国語の公開授業に臨んだ。北海道新聞の小中高生向けの投書欄「みらい君の広場」に寄せられた高校生2人の意見を読み、ど

NIE実践奮闘記

志田 淳哉



札幌南高教諭

ツプ記事を1週間、1カ月単位で見て1日1日の時間の経過を知り、諸外国の記事で外国からの見方を学ぶことができる。

そこから、なぜこの見

北海道・東北ブロックNIEアドバイザー・事務局長会議が9月20日、秋田市で開かれた。新聞は「問い合わせを育てる」とがで「思考を深める」手助けとなり「発信する」手段となる。来年度の第20回NIE全国大会秋田大会のキーワードでもあるこれらの言葉から新聞を教育に活用する方法を考えみたい。

第一に「問い合わせ」を育てる。新聞にある三つの特性を利用するのはどうだろうか。新聞には「複数」「時間」「空間」の異なる視点がある。例えば、御嶽山の噴火から、複数紙で写真や見出しを比較し、同じ新聞紙のト

ちらの投書に説得力があるかを班ごとに話し合った。ほかに、坂下賢一教諭ら3人が実践報告を行った。

「民主主義社会の担い手を育成するには価値観の多様性を認め、情報の洪水中から事実と真実を見きわめ

読む子供と学力の高さの相関関係は全国学力・学習状況調査の結果からも明らか」と指摘した。その上で、「優しいNIEか」と指摘した。

この後、「優しいNIEと、NIEの役割を強調して」いた。NIEの役割を強調し、NIEの役割を強調して

札幌で初開催 吉成氏が講演

● 札幌

日本新聞協会NIEコ-ディネーターの吉成勝好氏を講師に迎え第1回札幌セミナーが11月22日、市内中央区の道新ホールで開かれた。吉成氏は「新聞をよく



吉成勝好氏
コ-ディネーター
講演する吉成コ-ディネーター

ジウムが行われた。このうち札幌市立屯田北小の朝倉一民教諭は「新聞を読ませて自分の考えをワーケシートに書き込むことを実践するにはどう

旭川市立旭川中で12月5日に開かれた第14回旭川セミナーには、道教育大旭川校の学生を含む約70人が参加。会場校の吉田有沙教諭が3年生の国語「論理の展開に着目して読もう」新聞記事を比較する」と、公開授業を行った(写真)。

違に気づく 社説を比較し ● 旭川

旭川市立旭川中で12月5日に開かれた第14回旭川セミナーには、道教育大旭川校の学生を含む約70人が参加。会場校の吉田有沙教諭が3年生の国語「論理の展開に着目して読もう」新聞記事を比較する」と、公開授業を行った(写真)。

アイデアで可能性は無限

だらうか。私は特にコラムを推薦したい。学校図書館や事務室と連携して情報を集める。同じテーマでコラムが書かれた場合のみ、1枚のプリントにまとめて印刷する。それを先生方や生徒たちに配布する。例えば、STT

だらうか。私は特にコラムを推薦したい。学校図書館や事務室と連携して情報を集める。同じテーマでコラムが書かれた場合のみ、1枚のプリントにまとめて印刷する。それを先生方や生徒たちに配布する。例えば、STT

だらうか。私は特にコラムを推薦したい。学校図書館や事務室と連携して情報を集める。同じテーマでコラムが書かれた場合のみ、1枚のプリントにまとめて印刷する。それを先生方や生徒たちに配布する。例えば、STT

だらうか。私は特にコラムを推薦したい。学校図書館や事務室と連携して情報を集める。同じテーマでコラムが書かれた場合のみ、1枚のプリントにまとめて印刷する。それを先生方や生徒たちに配布する。例えば、STT





閉校にさせないぞ

函館・亀尾小中学校

実践校 リポート

同校が所在する亀尾地区はJR函館駅から10キロほど北東にあり、児童生徒合わせて40人という小規模校。2002年度以

降は、函館市内全域から通える特認校にもなつてゐる。

赴任した。新聞活用に際しては「ここでは事件・事故絡みの殺伐とした記事をできるだけ退け、一人一人が安定した気持ちになるようなNIEを心がけている。生徒が少ないから教師とくめ細かな交流ができる」と話す。

1年生6人を対象に、今年7月に行つた社会科の特別授業では、北海道新聞の「リコーザー有終の調べ」(4月8日から3回連載)を教材に使つた。3月末で閉校したオホーツク管内津別町の旧・活潑(かづくみ)中学校を題材にした記事。

亀尾小中学校の存続アイデアを考える中学1年生と平沼教諭（右）



鈴木教諭からアドバイス される生徒

学習新聞の公開授業も

札幌・稻穂小

北海道NIE研究会の上村尚生副会長が校長を務める札幌市立稲穂小学校で10月22日、第6回教育実践発表会が開かれ、5年2組担任の鈴木智中教諭が学習新聞づくりを目的にした公開授業に臨んだ。

写真や図、表、グラフを用いる国語科の単元「天気を予想する」(光村図書)に合わせて、使った文章が掲載されていました。

狙い。総合的な学習の時

授業には、市内
30人
人が参加した。

授業には、市内の教諭約30人が参加した。

児童たちは、石油や天然ガス、電気、自然エネルギーなどをテーマにした「エネルギー新聞」づくりに取りかかつた。それぞれがあらかじめ集めたデータをグラフなどで処理。それに合わせ、記事を書いたり、見出しをつけたりする作業に当たつていた。

間も活用し、計10時間の学習指導案を作成した。

授業を終えた小柳幸太君は「いろんな考え方があることが分かった。新聞を使つた授業はホント楽しい」と笑顔で話した。

の便を良くする⑤その市電の通学費に補助金を出す――といったさまざまなアイデアが発表された。

の便を良くする⑤その市電の通学費に補助金を出す――といったさまざまなアイデアが発表された。

日本新聞協会のNIE実践校で、併置校の函館市立亀尾小中学校は、協会提供の新聞教紙を校内で閲覧させるなど「新聞に親しむ」環境づくりに取り組んでいる。中心となつて、いるのがNIEアドバイザーでもある中学社会科の平沼和彦教諭。同じ小規模校を紹介した北海道新聞の企画記事を教材に、古里の活性化を考えさせるユニークな授業も展開している。（葛西信雄・北海道新聞NIE推進センター委員）

古里の活性化案を考える

台の模様を軸に、子どもたちを見守る地域住民の温かい「視線」を重ね合わせた内容だ。

「考える」

ークシートに記述させ、自
らの意見も発表させた。

『リコーダーで全国コン
テストに出場しました』と
いう記事をホームページに

点を生かして函館中から駆
けつけた。①ふれあ
い動物園を作るなどして豊
かな自然環境をアピールす
してPRする③大きな工場
を誘致して人口を増やせば
子どもも増える④市電の線
路を亀尾まで延ばして通学

授業を終えた小柳幸太君は「いろんな考え方があることが分かった。新聞を使つた授業はホント楽しい」と笑顔で話した。

台の模様を軸に、子どもたちを見守る地域住民の温かい「視線」を重ね合わせた内容だ。

授業では、生徒に記事を熟読させた後、平沼教諭が「活潑中学校の閉校を防ぐに、どういう手立てがあつたのか考えてください」と問いかけ、用意していたワタシは「特認校の利益から生徒からは

載せたり、ポスターを作つてPRすれば、活潑中に入っている生徒が増えたと思う」と発表した子も。

統いて平沼教諭は、「それじやあ亀尾小中学校が存続するための方策を函館市長になつたつもりで考えてごらん」と水を向いた。

の便を良くする⑤その市電の通学費に補助金を出す—といったさまざまなアイデアが発表された。平沼教諭は、若い家族向けのアパートやマイホームの引き延ばした写真を黒板に張り、「学校がなくなれば亀尾も寂れてしまう。反対に未来の亀尾がこんなふ



＜略歴＞おうだ・ひでお 1948年11月、東京都生まれ。共同通信社には73年に入社、宇都宮支局を振り出しに本社編集局社会部で警察、宮内庁などを担当した。札幌支社にも編集部次長、編集部長で計4年間勤務した。総務局秘書室長を経て株式会社共同の取締役総務本部長などを歴任。2014年から公益財団法人育成会同盟学寮長。慶應大卒。

取材して記事を書く。通
信社と新聞社の記者は同じ
ような仕事をしているんで
すが、決定的な違いに遭遇
した経験が忘れられませ
ん。共同通信の札幌支社編
集部長だった1998年9
月のことです。加盟社の旧
北海タイムスの廃刊が決ま
り、最後の紙面印刷の場に
立ち会いました。「輪転機
か」。その時、脳裏をよぎ
つたのが通信社との違いだっ
たんですね。

新聞社には購読家庭に新
聞を届けるまでの責任があ
り、その象徴が日々の印刷
を担う輪転機です。タイム
スの場合、輪転機の稼働
を終えたまさにその瞬間
が、最後の日だったんですね。
ぎりぎりまで残つて頑
張つていた当時の社員の方々
とは、いまだに心温まる交
流があります。

中学生のころ、妹と2人

で映画「ローマの休日」を見
ました。グレゴリー・ペック
演じる通信社記者に漠然と
したあこがれを抱き、結
局、この世界に飛び込むこ

とが、最早の夢でした。しかし、
それが現実にならなかった
のが、このときでした。この時
は、まだ10歳未満の子供で、
映画館で映画を見ることが
出来ない時代でした。しかし、
この映画が僕の心に種を蒔いて
しまったのです。

（構成・葛西信雄）

新聞ってステキ！

黄田 秀夫さん 3

となります。

報道現場には26年間おり
ました。共同通信は国内外
にたくさんの取材拠点があ
り、編集した記事や写真、
映像を全国の主要新聞社の
ほか、NHKや民放テレビ
局、官公庁、一般企業など
に配信しています。

私は社会部系が長く、御
巣鷹山の日航ジャンボ機墜
落、ホテルニュージャパン火
災、「機長の逆噴射」で有名

になりました。本部のキャップを任せられ
ました。北海道にも応援で出張
に来たことがあります。1
981年10月に夕張市で
起きた北炭夕張新鉱ガス
突発事故です。93人が亡く
なり、炭鉱としては戦後3
番目という大惨事でした。

私は対策本部に向かう
トロッコで、出発間際に飛
び乗ってきた中年男性から
話しかけられ、その内容に
驚きました。彼はガスが
突出した時、1500m
離れた坑道で作業していた
のですが無線で避難命令を
聞き、かろうじて脱出して
きました。羽田沖日航機墜落
といった事件事故を取材。日
本を震撼させたオウム真
理教事件では山梨県・上九
一色村（当時）に設けた前線

で、そこが30分後、
「たいしたことはなかつた
から避難命令を解除する
との無線が流れた」と彼が
いうのです。すぐに手分け
の結果、「脱出遅らせた
避難命令解除」「ずさん保
安が大惨事に」という記事
になり、加盟社の紙面で大
々しく扱われました。

パソコンやスマホで短い二
ユースを読み、新聞を購読
しない若い世代が増えてい
ます。「ニュースは無料」「こ
れだけで事足りる」という
感覚になつてているようで
が書き、デスクが直して世
の中に出ます。

記者は現場で鍛えられ、
育ちます。物事、出来事の
裏に何があるのかを見きわ
め、それを掘り下げて取
材・執筆しています。つまり
ニュースの深い所にあるもの
をえぐり出してくれるプロ
のものです。

そのプロ集団が作つて
いる新聞というメディアは、
速報性でこそ確かにテレビ
やインターネットに後れを
取ります。しかし、ありと
あらゆるジャンルの記事、
その背景にある質の高い情
報を活字でじっくり確認で
きります。

でも、もうと教育現場で活用し
てもらい、子どもたちが新
聞を読む楽しさを知つてく
れることが、将来の読者を
育てるごとにつながるので
はないかと思います。

（構成・葛西信雄）

紙面はプロ集団の作品

元共同通信社記者

編集後記

○…「海面がニシンで盛り上がって、見る間に前浜全体が白子で濁っていく」「その群来(くき)ば狙つて数え切れねえぐれえのゴメ(カモメ)が飛び交うんだわ」。かつて取材した古老は往時の様子をさらに、こう述懐した。「沖で幾日も幾晩もニシンを揚げるんだ。助べいな詞をつけて歌つだもんだ。眠気覚ましたなあ」。歌つたのはソーラン節のルーツ、沖揚げ音頭だ。群来たニシンを文字通り一網打尽にしてしまう「角網」の出現で誕生したとされている。

○…角網は積丹半島の突端・島武意海岸(積丹町入舸町)にも漁場を構えていた大網元斉藤彦三郎が考案した。豪壮な鮫御殿を所有、島武意には見事な石垣を構えた鮫番屋もあった。ちょうど半世紀前の1964年公開の映画「ジャコ万と鉄」は、この海岸がメイン舞台だった。原作は島木健作の「鮫漁場」。島武意の浅海漁師だった父に手をひかれロケ現場を見学したのだが、主役の鉄を演じた高倉健さんについては「大きい人」という記憶しか残っていない。

○…ニシン漁は角網内の大量の獲物を、いかに速やかに揚げるかが肝。荒天について行う命がけの労働でもあった。映画は大人になって改めて見た。漁師には勇ましや強さ、いわば男らしさが求められるのだが、実は心根に「優しさ」がなければ尊敬されない生業だ。九州の炭鉱マチ育ち。川筋ものの気つ風が色濃い高倉さん演じる鉄は、この心根も、にじみ出るように表現していたと感じた。高倉さんの訃報に接し、あれこれ思い浮かんだことを書いてみた。（葛）